



かわどえ

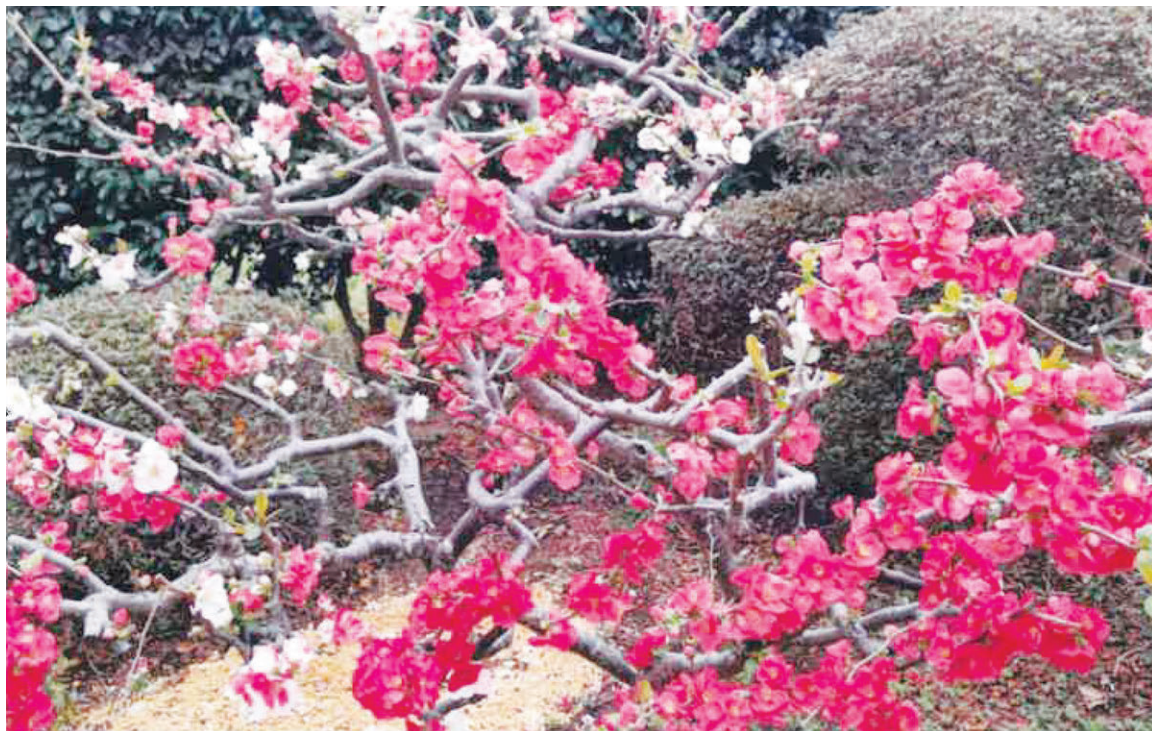


# 民児協だより

〔第94号〕

令和8年1月発行  
(2026年)

川越市民生委員児童委員協議会連合会広報部会／川越市小仙波町 2-50-2 川越市社会福祉協議会内 ☎049(225)5703・FAX049(226)7666



色鮮やか木瓜（ぼけ）の花

撮影者 金井 幸子



川越市長

森田 初恵

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年十二月一日には、三年に一度行われる民生委員・児童委員の一斉改選がございました。「なり手不足」が全国的な問題となっている中で、民生委員・児童委員をご推薦いただいた自治会長様を始め、関係者の皆様には、心より感謝申し上げます。

さて、民生委員・児童委員の皆様におかれましては、新しいメンバーでの活動がスタートしていることと存じます。現代社会は

少子高齢化、核家族化の進行に加え、生活様式や価値観が目まぐるしく変化し、地域課題は一層複雑化・多様化しております。活動する中で、従来の制度の枠組

みで捉えきれないような困難なケースに直面することがあるかもしれません。そのような際には、民生委員・児童委員の皆様の協力関係を基に、皆様がこれまで培ってきた経験や新しい考え方を活かしつつ、地域福祉の向上のためお力をお貸しいただければ幸いです。

市といたしましても、皆様と連携し、地域全体で支え合う仕組みづくりを推進してまいりますので、引き続き、住民一人ひとりが安心して暮らせる環境づくりにご理解・ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

結びになりますが、本年が皆様方にとって素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和八年一月吉日



## 新年のご挨拶

川越市社会福祉協議会



理事長  
後藤徳子

新年あけましておめでとうございます。

民生委員・児童委員及び主任児童委員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年六月に、理事長に就任いたしました後藤徳子です。

昨年十二月一日には、三年に一度の斉改選があり、皆様におかれましては、新たなメンバー、組織で活躍のことと存じます。

近年では、複雑な福祉課題が山積し、地域の担い手不足の深刻な問題も重なっておりますが、身近な相談相手として、ますます重要な役割を担っており、その御尽力には心から感謝申し上げます。社会福祉協議会といたしましては、皆様の負担軽減を図りながら、だれもが楽しく安心して暮らせ、地域福祉の活動に参加できるよう、環境を整えてまいりたいと考えております。

結びに、本年が素晴らしい年となりますよう祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

地域の

## 活動紹介

霞ヶ関地区

梶田 賢哉

当地区は四十名程で構成されていますが、二年半前から、「電子連絡網」を利用しています。

従来の「電話連絡網」では時間がかかること、口頭のため正確に伝わるか疑問があったため、電子化を試験的に導入しました。

電話連絡網に登録している電話番号は総て携帯電話でしたので、電子メールは利用可能だろうと思い、皆さんに諮りましたら八割の方がLINEを使っていることが分かり、LINEを中心に、電子メール(email)とショートメール(SMS)で補完するようにしました。

LINEの情報を担当者がemail/SMSに変換する必要がありますが、十分程で皆さんに連絡することができるようになりました。皆さんの手元には必ず記録が残っていることになります。



また電子連絡網を利用すると、一方的な連絡だけではなく、質問したり、意見を述べたりする事もできるようになりました。

電子化について、一気に変更する事は難しいと思いますが、対応可能な部分については電子化する等の段階的な変更で良いと思います。また、段階的な変更により、問題点等を改善していく事もやりやすいと思います。是非、事務作業の電子化を実現し、少しでも負担を軽減できるよう願いたいと思います報告させていただきます。

川鶴地区

綱島 一

川鶴地区では、民生委員・児童委員が、七五歳以上の一人暮らしの方の誕生日に、ささやかなプレゼントをお届けしています。

この活動は、令和五年十月に、一人暮らし高齢者の見守りの一助として、地区民児協が独自事業として始めました。プレゼントとは名ばかりで、緑茶のパックや粉末飲料などですが、手作りカードや高齢者向けのパンフレットなどと共にお持ちしています。



始めてから二年が経ちましたが、嬉しい声が寄せられています。「覚えていてくれたの。ワァー嬉しい!」「もお、誕生日が嬉しいい歳でもないのよねえ。」「忘れていたわ!」と笑う方など喜び方も様々です。

お届けする側からは「お誕生日おめでとうございませう!」と声を掛けると、七十年代後半の男性がニコッと幼い子どものような笑顔、訪問した者も至福の喜びをいただけました。「お誕生日の訪問では皆さんとじっくり話せたような気がします。生い立ちを交えた戦中戦後の大変な時の話とかこちらは何軒も廻らなくていいのでゆつくり聞かせていただけました。」「お届けに何うとお留守でしたので、お手紙を添えてポストインしました。すると数日後、PCで作成したお礼の文書が我が家のポストに投函されていました。次の日伺って『PCすごいですねえ』とお話すると、『あれはワープロだよ!』と、久々に聞く言葉。いまだに大切に使っているらしいことに感動しました。」といった声が聞かれます。

高齢化で対象者が増えてきて、経費的に大変な面もありますが、今後も続けていければと考えています。

## 令和6年度の「活動記録」報告書より

令和6年度の民生委員・児童委員の「活動記録」集計を報告します。

令和6年度の活動件数は、令和4年12月1日就任した民生委員・児童委員と主任児童委員の活動が熟達し、活発化した状況を推察することができます。

相談・支援件数は、相談・支援を必要とする人からの受動的な活動であり、年度により変動します。ただし、6年度の（分野別）「子どもに関すること」及び「その他」の件数増加はコロナの影響から脱却し、各委員の活動が活発化したことの影響と思われます。

その他の活動件数では、「行事・事業・会議への参加・協力」と「地域福祉活動・自主活動」を中心に各項目が増加しています。各種団体（公的、自治会、社協等）の催しの増加を考慮しても、民生委員・児童委員と主任児童委員の主体的かつ能動的な活動の活発化が、大きく影響しているものと思われます。

現在、民生委員・児童委員の成り手不足が大きな問題となっています。個人の負担に頼った制度の抜本的な見直しを、早急に行う必要があるのではないのでしょうか。

尚、令和3年度と令和6年度のその他の活動件数「調査・実態把握」と訪問回数「その他」の増加は3年毎の居住者カード更新によるものです。

### ◇川越市「活動記録」 令和3年度～令和6年度 推移表

活 動 分 類			合 計 件 数			
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相 談 ・ 支 援 件 数	（ 内 容 別 ）	在宅福祉	595	653	606	528
		介護保険	357	392	428	396
		健康・保険医療	1,128	786	745	762
		子育て・母子保健	62	54	74	86
		子どもの地域生活	160	228	593	627
		子どもの教育・学校生活	151	131	174	172
		生活費	171	193	136	141
		年金・保険	29	42	34	19
		仕事	53	41	23	35
		家族関係	300	290	215	271
		住居	115	174	167	137
		生活環境	356	321	343	367
		日常的な支援	2,441	2,387	2,140	2,209
		その他	2,456	2,729	2,549	2,668
		計	8,374	8,421	8,227	8,418
	（ 分 野 別 ）	高齢者に関すること	5,845	5,526	4,939	5,010
		障害者に関すること	491	535	611	419
		子どもに関すること	696	797	1,126	1,192
		その他	1,342	1,563	1,551	1,797
		計	8,374	8,421	8,227	8,418
そ の 他 の 活 動 件 数	調査・実態把握	112,300	7,224	12,919	124,875	
	行事・事業・会議への参加・協力	7,384	9,061	12,350	13,002	
	地域福祉活動・自主活動	21,546	22,229	24,923	28,334	
	民児協運営・研修	16,588	18,205	16,679	17,772	
	証明事務	345	325	472	664	
	要保護児童の発見の通告・仲介	23	26	14	49	
	計	158,186	57,070	67,357	184,696	
訪 問 回 数	訪問・連絡活動	65,549	64,483	69,321	70,720	
	その他	160,513	53,109	52,537	149,055	
	計	226,062	117,592	121,858	219,775	
連 絡 調 整 回 数	委員相互	41,063	45,767	43,757	44,817	
	その他の関係機関	22,410	21,414	20,850	24,072	
	計	63,473	67,181	64,607	68,889	
活 動 日 数			73,157	72,114	74,208	78,783
一人あたりの活動日数			149.0	146.6	151.1	159.8
各年度初の民生委員・児童委員、主任児童委員数			491名	492名	491名	493名

# 生きがい訪問

## 第八地区

川股秀之さん



第八地区の活動紹介については、令和六年一月発行の民児協だより(第九〇号)において羽石明さんが紹介しておりますので、そちらに譲らせていただきます。

そこで、ここでは私として、岸町三丁目自治会総務部長・副会長・会長・相談役、また子ども会育成会とのかわりについて振り返って見たいと思います。

まず、各自治会役員と自治会との関係ですが、私たちの地区は川越市の他の地区と同じように、いわゆる第二の故郷になるのですが、若い世代の家庭がその多くを占め、安全・安心のまちづくりを目指して活動しています。



子どもたちが楽しく暮らせる地域づくりの一つとして、月一回の資源回収の収益金をもとに、子どもみこしと子ども太鼓を購入して自前の盆踊り、川越まつりを行っております。この二つの行事には参加者が一人でも多くなるように努めています。

また、子どもたちの楽しい思い出づくりをするために、子ども会育成会の御両親にも積極的に参加してくださるよう呼びかけています。「親の背中を見て子は育つ」を実践しているつもりです。「隣は何をする人ぞ」という地域にだけはならないようにしています。



## 大東地区

橋本武二さん



私はこの南大塚の地に生まれ育ち、今地域の仲間と日々楽しんでいきます。

会社勤めの頃は、地域との交流も少なく仕事一筋で定年を迎えました。定年と同時に自治会役員として誘われ、自治会活動の中で地域を知り仲間が増え、「支え合い」の大切さを身をもって実感しました。十年間の自治会役員退任後、地域との関わり合いが生きが

いに繋がるのではないかと、三つの行動を起こしました。

一つ目は、孫の入学を機に登校の際、危険な交差点での見守りを始め、自分の健康維持、小学校の先生、育成会役員との交流などを大切に行っているうちに九年間が過ぎました。朝児童からの笑顔の挨拶で元気をもらい、また毎年入学してくる新入生の初々しい仕草が微笑ましく、成長していく姿を頼もしく感じながら活動をしています。

二つ目は、地域の老人会に入会し、週二回のグラウンドゴルフ、カラオケ、卓球バレーや老人会主催のバス旅行や親睦会に参加し、健康維持と共に仲間と親睦を図り日々の生活を楽しんでいます。地域の活動の中で、人とのふれあいや楽しそうな笑顔での会話を大切にすることでも癒され、穏やかな日を送っています。



三つ目は、個人的な趣味としてゴルフを楽しむ四つの会に入り、ゴルフコンペに参加していますが、趣味が高じてゴルフ練習場でアルバイトを始め、今年で九年目を迎えました。朝五時からの仕事で大変ですが、色々な分野の人達との出会いも生きがいにつながっています。

関わってくださる全ての方々に感謝しながら、ささやかな日々の暮らしが健康で明るい気持ちで永く続く事を願い、生きがいに繋がって生きたいと思っています。



## 地区民児協だより

## 第十一地区

鈴木 弘

令和七年ふれあい新緑の会

第十一地区は、国道十六号と県道川越・所沢線を中心に新宿町一丁目から六丁目まである広い住宅地域です。

域内には小中学校、病院やスーパーなど生活に必要な施設がそろっています。

第十一地区は各丁目に二～四人の民生委員が十九人活動しています。

今回は第十一地区で四月に開催された「ふれあい新緑の会」の活動と月ごとの活動を報告します。

四月二十六日（土）川越市立城南中学校の駐車場をお借りして約一八〇名の参加がありました。当日は新宿五月会（民踊）の踊りや城南中学校吹奏楽部の演奏などを楽しんでもらいました。普段家の中にこもりきりの方が多くいるので、子供達といっしょに過ごしたり外で食事することがリフレッシュになるかと思ひます。



第十一地区はひとり暮らししているお年寄りがたいへん多く、民生委員や地域の住人がいつも気にかけています。

高齢化が進むなか近隣の助け合いが必ず必要となるでしょう。

## 霞ヶ関北地区

鶴見由利子

霞ヶ関北地区です。

たびたび霞ヶ関地区と混同されますが、私たちの活動地域は東上線霞ヶ関駅の南側に位置します。

民生委員・児童委員二十五名主任児童委員二名の二十七名で構成されています。

圧倒的に女性が多いからでしょうか、定例会は和やかな雰囲気の中毎月の連絡事項に加えその時々の問題を話し合います。

当地区は高齢化率が市内で一、二を争うほど高く、そのためひとり暮らしの世帯や空家が増加の一途で委員間での情報共有は欠かせません。

また近年は、駅周辺の東南アジア系住民の増加に伴い生活習慣の違いから新たな問題に直面しています。

ひとり暮らし高齢者の会食会は人気のある事業です。音楽や軽体操を楽しんだり生活に役立つ勉強会を開いています。現在は弁当の持ち帰りですが、コロナ以前のようにテーブルを囲んで昼食をご一緒出来るようにとただ今計画中です。参加者は毎回七十～八十名

くらいですが今後も増えることが予想されます。

子供たちの見守り活動の一環として地域パトロールを行っています。学校関係社協や地元の方々や危険箇所等のチェックをしながら通学路を歩きます。私たち民児協もその一員として参加しています。

地域の方々からの「ありがとうございます」の声を励みに笑顔で活動に取り組んでいます。

また年に二度の研修旅行は知識を広めるだけでなく委員間の親睦を深める役目も担っています。行き先を決める段階からすでに旅行は始まっているようです。再任率の高さも私たちの自慢のひとつです。



六月三十日  
「全員研修に  
参加して」

講演「自主防災について」

講師

防災士 田中 緑 様

生活の場を「安全」にすることが、防災対策の基本です。という所から防災の知識を学びました。まず、家具の転倒防止法、家の中の地震対策、水・食料の備蓄法、非常時の連絡方法、災害用伝言ダイヤル一七一の使い方等々普段の生活では気付きにくい事も多かった様に思いました。

防災は、ふだんの絆にもなる。ということをおまえる。地元のイベントで地域の人たちと交流しよう

・地域の人たちと積極的にあいさつしよう

・高齢者、障害者への支援に協力しよう

等のことを学びました。

まずは、自分の安全、家族の安全を第一に地域の人々の安全にも気を配り日常のコミュニケーション活動を大切にしていきたいと思ひました。

広報部会

三浦やえ子

## 正副会長研修会 の報告

第八地区民児協副会長

花 岡 実

就労支援施設「信州ふれあいの森」へ視察に行きました。

この施設は障害を抱えている人達の「経済面」「精神面」「身体面」の自立と一般就労を目指す「ステップアップ」の場として支援しています。

農作業を通じて計画的育成指導を実施、個々の目標に合わせた幅広いサポートをし「働きたい」等様々の思いを大切にして生活自立を目指す環境にしております。



## 令和七年度 受賞者紹介

■全国社会福祉大会

○厚生労働大臣表彰

霞ヶ関北地区 中島眞利子

■全国民生委員児童委員大会

○全国民生委員児童委員連合会会長表彰

(永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長表彰)

第五地区 市村 博子  
第九地区 田中 敏枝  
(民生委員・児童委員功労者表彰)

霞ヶ関北地区 中島眞利子  
(永年勤続民生委員・児童委員表彰)

第二地区 矢内 道子  
第四地区 須賀 芳子  
第七地区 柳川 マイ  
霞ヶ関地区 田中 郁子

■埼玉県社会福祉大会

○埼玉県知事表彰

第二地区 永島恵美子  
第二地区 横田 尚子  
第四地区 水村富美子  
第五地区 小川 成子  
第五地区 小野澤亮子  
第八地区 岩崎 照代  
第九地区 岸野 素子  
第十地区 関根ひろみ  
第十一地区 根岸 敏子  
古谷地区 寺本久美子  
高階地区 尾木とよ美

高階地区 宮沢 宏子  
高階地区 高橋 直江  
福原地区 吉成千代子  
大東地区 仲 愛子

霞ヶ関北地区 川邊 富子  
霞ヶ関北地区 原 美佳  
山田地区 藤崎 昇

○埼玉県社会福祉大会会長表彰

第四地区 本橋 元子  
第四地区 鹿戸さよ子  
第四地区 矢澤 美和  
第五地区 矢島いづみ  
第五地区 吉田 良子  
第六地区 大野 一美  
第七地区 柳川 マイ  
第八地区 大久保信子  
第八地区 羽石 明  
第八地区 宮岡 宏子  
第八地区 林 美代子  
第九地区 櫻井 允子  
第九地区 浅見 葉子  
第十地区 花圓二久子  
第十一地区 高橋 光男  
第十一地区 須田 彰  
第十一地区 宇賀神よし子  
高階地区 阿部とも子  
高階地区 林 美砂代  
高階地区 吉本恵美子  
高階地区 志田 英子  
高階地区 戸田 静子  
高階地区 大木 直子  
福原地区 横山三枝子  
福原地区 中里 早苗  
霞ヶ関地区 田中 郁子  
霞ヶ関北地区 田嶋 峯子  
名細地区 澁谷 邦雄  
名細地区 飯野 茂子  
名細地区 須貝 宗八

名細地区 小沼 由美  
川鶴地区 宮澤 秀子  
川鶴地区 刀根美智子

■埼玉県民生委員・児童委員大会

○埼玉県知事功労章

第一地区 田島 晶子  
第二地区 小川 道子  
第二地区 急式 悦子  
第七地区 平本 和子  
第十地区 市川 操子  
高階地区 高栖 敦子  
高階地区 矢島 祥子  
霞ヶ関北地区 鶴見由利子  
川鶴地区 星野 幸子

○三十年功労者感謝

第一地区 金子 眞弓  
第九地区 田中 敏枝  
高階地区 田中 幸子  
高階地区 谷口千恵子

○永年勤続単位民生委員・児童委員協議会会長表彰

第一地区 金子 眞弓  
第四地区 水村富美子  
第十地区 川原 英子  
霞ヶ関北地区 中島眞利子  
川鶴地区 市川富美子

○優良民生委員・児童委員協議会表彰

第四地区民生委員・児童委員協議会

■川越市社会福祉大会

○川越市社会福祉大会会長表彰

霞ヶ関地区 神山 裕一



## 時の鐘

新年明けましておめでとうございます。

令和四年十二月の活動スタートから早や三年が経ちました。「担当者全員が未経験者」という船出でしたが、様々な工夫を重ねながら最終号である本紙第九十四号に辿り着きました。編集作業をしながら、各地区での行事に取り組み意欲、その土地で活躍される方々の逞しさを強く感じ入り、毎回元気を頂きました。これまで記事を寄せてくださった皆様に、改めて心より感謝を申し上げます。次号から、民児協だよりは新体制による編集発行となります。新風に期待しパトンを託します。

今号は、山口秀二・花岡実・黒田実・及川弥生・鈴木弘・高橋邦雄・木村弥生・金井幸子・越部英夫・三浦やえ子・綱島一の十一名が編集を担当しました。

